

令和7年度 入学者教育課程表

A 表

(表面)

第1学年の
学 級 数

3

教育局

胆振

北海道室蘭栄高等学校

全日制課程

学科

普通科

教科 科	学年 科目・標準単位数 類型		1年	2年	3年						計
					共通	Ⅰ	Ⅱ		Ⅲ		
	A	B					A	B			
国語	現代の国語	2	2								2
	言語文化	2	2								2
	論理国語	4		2	2			(注2)			4
	文学国語	4		*2				2			0～4
	国語表現	4							②		
	古典探究	4		2	2						4
	○文学探究	2						2			0～2
地理歴史	地理総合	2	2								2
	地理探究	3		3							0～3
	歴史総合	2	2								2
	日本史探究	3		3							0～3
	世界史探究	3		3		(注1)					0～3
	○地理発展	2				2					0～2
	○日本史発展	2				2					0～2
公民	○世界史発展	2				2					0～2
	公共倫理	2		2			②	(注1)			2
	政治・経済	2				2		3	③		0～3
数学	数Ⅰ	3	3								3
	数Ⅱ	4		4							4
	数Ⅲ	3			②				4		0～4
	数A	2	2								2
	数B	2		1					1	1	2
	数C	2		1					1		1～2
	○数学発展	3								3	0～3
理科	科学と人間生活	2									
	物理基礎	2		*2							2
	物理	4					5				0～5
	化学基礎	2	2					5			2
	化学	4						5	⑤		0～5
	生物基礎	2	2								2
	生物	4						5			0～5
	地学基礎	2									
	地学	4									
	○SS物理	1		*1							0～1
	○SS生物	1		*1							0～1
	○SS化学	1		*1					(注3)		0～1
	○物理探究	2						2			0～2
	○化学探究	2						2		④	0～2
○生物探究	2						2			0～2	
保健体育	体育	7～8	3	2	2						7
	保健	2	1	1							2
芸術	音楽Ⅰ	2	2								0～2
	音楽Ⅱ	2									
	音楽Ⅲ	2									
	美術Ⅰ	2	2								0～2
	美術Ⅱ	2									
	美術Ⅲ	2									
	工芸Ⅰ	2									
	工芸Ⅱ	2									
	工芸Ⅲ	2									
	書道Ⅰ	2									
	書道Ⅱ	2									
	書道Ⅲ	2								(注4)	
	○音楽表現	3								3	0～3
	○美術表現	3								3	0～3

A 表

(裏面)

北海道室蘭栄高等学校

全日制課程

学科

普通科

教科	学年		1年	2年	3年						計
	科目・標準単位数	類型			共通	Ⅰ	Ⅱ		Ⅲ		
							A	B	A	B	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3								3
	英語コミュニケーションⅡ	4		3						②	3
	英語コミュニケーションⅢ	4			3					or	3
	論理・表現Ⅰ	2	2							③	2
	論理・表現Ⅱ	2		2							2
	論理・表現Ⅲ	2			2						2
	○探究英語	2							2		0～2
家庭	家庭基礎	2	2								2
	家庭総合	4									
情報	情報Ⅰ	2		2							2
	情報Ⅱ	2									
理数	理数探究基礎	1									
	理数探究	2～5									
各学科に共通する各教科・科目の計			30	29	11	2	10	9	6	6～7	87～88
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0	0	0	0		0		0
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0	0	0		0		0
総合的な探究の時間 (総合的な探究の時間)			3～6	1	1	1					3
合 計			31	30	29～30					90～91	
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1					3	
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項											
卒業までに修得 させる単位数			74 単位			卒業に必要な履修 と修得の単位数			○ 1 分離している 2 分離していない		
学期の区分			○ 1 3学期制 2 2学期制			学期の区分ごとの 単位修得の認定			○ 1 実施している 2 実施していない		
1 単位時間の弾力化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち ()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()								
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している 2 実施していない								
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。								
備 考	2年 物理基礎(*2)は、前期集中で実施する。										
	2年 SS物理(*1)・SS生物(*1)・SS化学(*1)・文学国語(*2)は選択で、後期集中で実施する。 SS物理/SS生物のいずれか1科目(1単位)とSS化学(1単位)を選択または文学国語(2単位) を選択。										
	3年 共通科目は必修。										
	3年 選択Ⅱ・Ⅲの履修はそれぞれ A/Bからの選択とし、以下のことに留意すること。 (注1)地理発展/日本史発展/世界史発展を履修する者はそれぞれ2年次にそれぞれ地理探究/ 日本史探究/世界史探究を履修していることとする。また、選択Ⅱで倫理/政治・経済を履修する 者は、選択Ⅰでは地理探究/日本史探究/世界史探究を履修する。										
	(注2)2年次に文学国語を履修した者は、3年次も継続して履修する。 (注3)物理探究/化学探究/生物探究のうちから2科目(4単位)までを履修する。 (注4)音楽表現/美術表現を履修する者は、選択ⅡでAの科目を履修することはできない。 (注5)選択ⅡでAの科目を履修する者は、選択Ⅲで音楽表現/美術表現以外から履修する。										

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。